

## 平成 26 年度依存症治療拠点病院事業

# 薬物依存症に対する認知行動療法研修会

平成 26 年度厚生労働省「依存症治療拠点病院事業」補助金による薬物依存症対策専門研修事業として、このたび国立精神・神経医療研究センターにおいて、「薬物依存症に対する認知行動療法研修会」を開催致します。

本研修は、ワークブックを用いた薬物再乱用防止プログラム(SMARPP)の理念に対する理解を深め、それぞれの所属施設で本プログラムを実施するうえでの基本的な技能を修得していただくものです。

関係者の皆様の積極的なご参加をお願い申し上げます。

### 1. 目的

薬物依存症者の援助に必要な知識を学習するとともに、Matrix Model を参考にしたワークブックを用いた薬物再乱用防止プログラムを実施するうえでの基本的技能を身につける。

### 2. 対象者

精神保健福祉センター、保健所、精神科医療機関、司法機関、民間回復施設等において薬物依存症者の援助に従事している者。

### 3. 研修期間

平成 27 年 3 月 2 日(月)から平成 27 年 3 月 3 日(火)まで

### 4. 開催場所

国立精神・神経医療研究センター 内

### 5. 研修課題

薬物依存症者の臨床的特徴と治療に関するエビデンスを理解し、直面化を避けた動機付け面接の重要性を理解し、ビデオ学習、デモセッション見学、グループワークを通じて、薬物依存症に対する集団認知行動療法の実践の実際を学ぶ。

なお、当研修を修了した者に対しては、本事業における拠点センターである久里浜医療センター及び国立精神・神経医療研究センターから修了証を授与する。

### 6. 課程内容

別紙プログラムを参照(合計 13 時間)

### 7. 定 員

60 名(応募者多数の場合は選考)

## 7. 研修費用

なし(ただし、交通費・宿泊費・懇親会参加費は受講者負担)

## 8. 受講願書受付期間

平成 27 年 1 月 19 日(月)から平成 27 年 2 月 13 日(金)まで

## 9. 申し込み方法

E メールにて、件名を「研修会受講希望」と題し、以下の枠で囲んだ「**受講申し込みに必要な情報**」を記して受講申請をすること。

受講の可否については、メールにて連絡する。

申込先の E メールアドレス: [s02saito@ncnp.go.jp](mailto:s02saito@ncnp.go.jp) (担当: 齋藤実穂子)

### 【受講申し込みに必要な情報】

- 氏名(漢字およびフリガナ)
- 年齢
- 生年月日
- 所属施設の名称
- 所属施設の住所
- 所属施設における職名
- 専門資格の種類
- 連絡先(電話番号および E メールアドレス)

## 10. その他

- (1) 当日は主催者の指示に従って、円滑な運営にご協力ください。
- (2) 宿泊施設の紹介は致しませんので、各自でご準備ください。
- (3) 研修会場へは公共交通機関をご利用ください。
- (4) 当日高熱や激しい咳、嘔吐などの症状が見られた方には、受講をご遠慮いただくことがあります。

平成26年度 依存症治療拠点病院事業 薬物依存症に対する認知行動療法研修 プログラム

平成27年3月2日(月)～3月3日(火) (敬称略)

実施日	時間帯	内容	講師	講師所属・職名
3/2 (月)	9:30-	受付開始		
		懇親会のご案内	松本 俊彦	
	10:00-10:10	開会式	福田 祐典	国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所 所長
	10:10-12:00	SMARPPの意義と実際	松本 俊彦	国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所薬物依存研究部 診断治療開発研究室長
	12:00-13:00	お昼休憩		
	13:00-14:15	TAMARP～精神保健福祉センターでの試み	近藤 あゆみ	新潟医療福祉大学社会福祉学部社会福祉学科准教授
	14:30-15:45	認知行動療法プログラムの立ち上げ方～保健機関における実例	嶋根 卓也	国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所薬物依存研究部 心理社会研究室長
	16:00-16:45	SMARPPワークブックを用いた外来個別療法	若林 朝子	国立精神・神経医療研究センター病院 精神保健福祉士
17:00-18:15	SMARPPビデオ学習	松本 俊彦	国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所薬物依存研究部 診断治療開発研究室長	
3/3 (火)	9:00-10:30	デモセッション	松本俊彦・今村扶美	
	10:45-12:15	グループワーク(1)	松本俊彦・今村扶美・引土絵未・米澤雅子・高野歩・加藤隆(八王子ダルク)	
	12:15-13:15	お昼休憩		
	13:15-14:45	グループワーク(2)	松本俊彦・今村扶美・引土絵未・米澤雅子・高野歩・加藤隆(八王子ダルク)	
	15:00-16:00	プログラムの効果とディスカッション	松本 俊彦	国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所薬物依存研究部 診断治療開発研究室長
	16:00-16:30	修了証書授与・閉会式	和田 清	国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所薬物依存研究部 部長